

平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山梨県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	北病院	3
甲府市	甲府病院	4
富士吉田市	国保市立病院	5
都留市	都留市立病院	6
山梨市	牧丘病院	7
大月市	中央病院	8
韮崎市	国保市立病院	9
北杜市	塩川病院	10
北杜市	甲陽病院	11
上野原市	上野原市立病院	12
甲州市	勝沼病院	13
身延町早川町国民健康保険病院一部組合	飯富病院	14
峡南医療センター企業団	市川三郷病院	15
峡南医療センター企業団	富士川病院	16

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	山梨県
		市町村・組合名	
		病院名	中央病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	834,930	
決算規模(千円)	446,066,984	
標準財政規模(千円)	261,114,964	
財政力指数	0.41384	
経常収支比率(%)	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	203.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	50.2
材料費	-	-	24.0	27.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	12.9
減価償却費	-	-	9.2	8.3
経費	-	-	23.2	20.7
(うち委託料)	-	-	11.2	11.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.0	99.7
医業収支比率	-		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	-		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)		都道府県名	山梨県
		市町村・組合名	
		病院名	北病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	834,930	
決算規模（千円）	446,066,984	
標準財政規模（千円）	261,114,964	
財政力指数	0.41384	
経常収支比率（%）	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.2
	将来負担比率（%）	203.6

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
（1）医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	-			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	-			
（うち長期前受金戻入）	-			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
（1）医業費用	-			
職員給与費	-	-	55.9	94.3
材料費	-	-	24.0	8.8
（うち薬品費）	-	-	12.4	6.4
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	11.1	1.1
減価償却費	-	-	9.2	12.6
経費	-	-	23.2	33.3
（うち委託料）	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
（2）医業外費用	-			
（うち支払利息）	-	-	1.7	3.4
（3）特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.0	100.2
医業収支比率	-		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	-		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
（1）有形固定資産	-
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	-
（1）現金及び預金	-
（2）未収金及び未収収益	-
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	-
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
（1）長期前受金	-
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	山梨県
				市町村・組合名	甲府市
				病院名	甲府病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	28,066 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪		
診療科数	31	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	402	75.1	74.7	73.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	408	74.0	73.6	72.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	13.4	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	193,125	
決算規模(千円)	74,122,669	
標準財政規模(千円)	41,901,223	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	78.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.4
修正医業収支金額(千円)	7,691,365

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,873,236			
1 経常収益	8,873,236			
(1) 医業収益	8,019,690			
入院収益	5,160,981			
外来収益	2,108,263			
診療収入計	7,269,244			
その他医業収益	750,446			
(うち他会計負担金)	328,325			
(2) 医業外収益	853,546			
(うち国・都道府県補助金)	21,487			
(うち他会計補助・負担金)	739,702			
(うち長期前受金戻入)	27,565			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,438,073			
2 経常費用	9,438,073			
(1) 医業費用	8,900,412			
職員給与費	4,905,954	61.2	55.9	55.2
材料費	1,632,115	20.4	24.0	25.7
(うち薬品費)	808,101	10.1	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	824,014	10.3	11.1	12.3
減価償却費	477,180	6.0	9.2	8.5
経費	1,840,885	23.0	23.2	19.0
(うち委託料)	959,789	12.0	11.2	9.1
研究研修費	33,124			
資産減耗費	11,154			
(2) 医業外費用	537,661			
(うち支払利息)	180,219	2.2	1.7	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-564,837			
純損益	-564,837			
累積欠損金	12,194,134			
経常収支比率	94.0		98.0	98.4
医業収支比率	90.1		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.3		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	12.0		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	82.7		85.9	88.5

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,996,255
1 固定資産	11,444,303
(1) 有形固定資産	11,373,205
(2) 無形固定資産	2,273
(3) 投資その他の資産	68,825
2 流動資産	1,551,952
(1) 現金及び預金	124,906
(2) 未収金及び未収収益	1,337,855
(3) 貸倒引当金()	7,599
(4) 貯蔵品	93,893
3 繰延資産	-
負債合計	11,351,157
1 固定負債	7,848,021
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,848,021
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,114,427
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	871,383
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	294,730
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	1,270,000
(8) 未払金及び未払費用	628,837
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	388,709
(1) 長期前受金	842,489
(2) 長期前受金収益化累計額()	453,780
資本合計	1,645,098
1 資本金	13,737,802
2 剰余金	-12,092,704
(1) 資本剰余金	101,430
(2) 利益剰余金	-12,194,134
負債・資本合計	12,996,255
不良債務	691,092
実質資金不足額	691,092
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,068,027	1,068,027
資本勘定繰入	524,921	444,542
計	1,592,948	1,512,569

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	691,092	8.6
28年度	256,197	3.2
27年度	168,031	2.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	152.1
健全化法上の資金不足額(千円)	691,092
健全化法上の資金不足比率(%)	8.6
地財法上の資金不足額(千円)	691,092
地財法上の資金不足比率(%)	8.6

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	富士吉田市
	病院名	国保市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	256	84.3	84.8	83.5
療養	50	56.9	74.7	68.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	310	78.8	82.0	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	11.7	10.5

設立団体の状況		
人口(人)	49,003	
決算規模(千円)	20,703,592	
標準財政規模(千円)	10,743,354	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	84.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	45.7

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Iガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,358 m ²	指定病院の状況	救が感災輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.1
修正医業収支金額(千円)	6,401,917

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,535,289			
1 経常収益	7,489,594			
(1) 医業収益	6,515,243			
入院収益	4,063,756			
外来収益	1,986,372			
診療収入計	6,050,128			
その他医業収益	465,115			
(うち他会計負担金)	113,326			
(2) 医業外収益	974,351			
(うち国・都道府県補助金)	1,249			
(うち他会計補助・負担金)	512,674			
(うち長期前受金戻入)	429,180			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	45,695			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,923,875			
2 経常費用	7,923,875			
(1) 医業費用	7,610,192			
職員給与費	3,974,588	61.0	55.9	56.9
材料費	1,511,756	23.2	24.0	24.2
(うち薬品費)	720,142	11.1	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	782,838	12.0	11.1	11.7
減価償却費	742,726	11.4	9.2	9.5
経費	1,360,338	20.9	23.2	21.8
(うち委託料)	825,024	12.7	11.2	10.7
研究研修費	19,754			
資産減耗費	1,030			
(2) 医業外費用	313,683			
(うち支払利息)	82,138	1.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-434,281			
純損益	-388,586			
累積欠損金	501,270			
経常収支比率	94.5		98.0	96.3
医業収支比率	85.6		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	9.6		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	8.3		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	86.6		85.9	85.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,678,081
1 固定資産	7,394,299
(1) 有形固定資産	7,354,058
(2) 無形固定資産	2,764
(3) 投資その他の資産	37,477
2 流動資産	3,283,782
(1) 現金及び預金	2,113,683
(2) 未収金及び未収収益	1,110,375
(3) 貸倒引当金()	23,005
(4) 貯蔵品	82,729
3 繰延資産	-
負債合計	8,044,200
1 固定負債	4,537,070
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,543,056
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	629,179
(7) リース債務	364,835
2 流動負債	1,253,082
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	269,992
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	214,971
(6) リース債務	150,382
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	614,988
(9) 前受金及び前受収益	2,749
3 繰延収益	2,254,048
(1) 長期前受金	9,036,735
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,782,687
資本合計	2,633,881
1 資本金	3,090,167
2 剰余金	-456,286
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-456,286
負債・資本合計	10,678,081
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	708,463	626,000
資本勘定繰入	176,609	176,609
計	885,072	802,609

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	山梨県
				市町村・組合名	都留市
				病院名	都留市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,359 m ²	指定病院の状況	救地輪		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	140	58.5	56.8	60.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	58.5	56.8	60.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.9	12.9	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	32,002	
決算規模(千円)	13,462,443	
標準財政規模(千円)	8,756,983	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	85.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.0
	将来負担比率(%)	23.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.3
修正医業収支金額(千円)	2,265,884

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,907,655			
1 経常収益	2,907,655			
(1) 医業収益	2,278,183			
入院収益	1,200,428			
外来収益	996,077			
診療収入計	2,196,505			
その他医業収益	81,678			
(うち他会計負担金)	12,299			
(2) 医業外収益	629,472			
(うち国・都道府県補助金)	27,591			
(うち他会計補助・負担金)	94,755			
(うち長期前受金戻入)	55,264			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,143,092			
2 経常費用	3,143,092			
(1) 医業費用	2,565,980			
職員給与費	1,296,608	56.9	55.9	59.8
材料費	475,127	20.9	24.0	17.7
(うち薬品費)	269,508	11.8	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	205,619	9.0	11.1	8.0
減価償却費	212,257	9.3	9.2	10.4
経費	575,195	25.2	23.2	31.2
(うち委託料)	295,082	13.0	11.2	12.8
研究研修費	3,429			
資産減耗費	3,364			
(2) 医業外費用	577,112			
(うち支払利息)	13,643	0.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-235,437			
純損益	-235,437			
累積欠損金	-			
経常収支比率	92.5		98.0	96.3
医業収支比率	88.8		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.7		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	4.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	3.7		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	89.1		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,907,314
1 固定資産	3,626,598
(1) 有形固定資産	3,424,087
(2) 無形固定資産	202,511
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,233,483
(1) 現金及び預金	721,038
(2) 未収金及び未収収益	505,609
(3) 貸倒引当金()	2,912
(4) 貯蔵品	9,748
3 繰延資産	47,233
負債合計	2,619,112
1 固定負債	1,234,391
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	619,944
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	614,447
(7) リース債務	-
2 流動負債	684,867
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	161,631
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	107,364
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	415,872
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	699,854
(1) 長期前受金	2,164,701
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,464,847
資本合計	2,288,202
1 資本金	1,415,723
2 剰余金	872,479
(1) 資本金剰余金	350,888
(2) 利益剰余金	521,591
負債・資本合計	4,907,314
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	107,054	107,054
資本勘定繰入	74,569	74,569
計	181,623	181,623

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	山梨市
	病院名	牧丘病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	30	66.1	67.1	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	66.1	67.1	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	19.0	17.6

設立団体の状況		
人口(人)	35,141	
決算規模(千円)	19,478,764	
標準財政規模(千円)	10,147,991	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	125.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,458 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,670			
1 経常収益	19,670			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	19,670			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	19,431			
(うち長期前受金戻入)	239			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,431			
2 経常費用	19,431			
(1) 医業費用	4,415			
職員給与費	-	-	55.9	79.3
材料費	-	-	24.0	16.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.0
減価償却費	4,415	-	9.2	13.7
経費	-	-	23.2	42.9
(うち委託料)	-	-	11.2	16.0
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	15,016			
(うち支払利息)	16	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	239			
純損益	239			
累積欠損金	37,617			
経常収支比率	101.2		98.0	95.6
医業収支比率	-		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	98.8		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	98.8		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	1.2		85.9	63.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	426,891
1 固定資産	409,354
(1) 有形固定資産	409,354
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	17,537
(1) 現金及び預金	17,537
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	6,090
1 固定負債	1,280
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,280
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,413
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	160
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,253
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,397
(1) 長期前受金	3,826
(2) 長期前受金収益化累計額()	429
資本合計	420,801
1 資本金	458,418
2 剰余金	-37,617
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-37,617
負債・資本合計	426,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	4,423	19,431
資本勘定繰入	706	706
計	5,129	20,137

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	大月市
	病院名	中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,987 m ²	指定病院の状況	救感へ災輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	144	37.5	34.8	41.0
療養	49	49.0	39.2	37.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	197	39.6	35.2	39.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	12.7	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	25,419	
決算規模(千円)	12,243,954	
標準財政規模(千円)	7,900,401	
財政力指数	0.68	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	18.3
	将来負担比率(%)	157.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.2
修正医業収支金額(千円)	1,973,543

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,821,693			
1 経常収益	2,821,693			
(1) 医業収益	2,041,365			
入院収益	902,167			
外来収益	910,711			
診療収入計	1,812,878			
その他医業収益	228,487			
(うち他会計負担金)	67,822			
(2) 医業外収益	780,328			
(うち国・都道府県補助金)	5,371			
(うち他会計補助・負担金)	530,047			
(うち長期前受金戻入)	213,335			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,073,957			
2 経常費用	2,959,429			
(1) 医業費用	2,853,088			
職員給与費	1,349,665	66.1	55.9	59.8
材料費	417,316	20.4	24.0	17.7
(うち薬品費)	306,313	15.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	106,976	5.2	11.1	8.0
減価償却費	335,970	16.5	9.2	10.4
経費	744,243	36.5	23.2	31.2
(うち委託料)	319,594	15.7	11.2	12.8
研究研修費	3,095			
資産減耗費	2,799			
(2) 医業外費用	106,341			
(うち支払利息)	33,627	1.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	114,528			
損益				
経常損益	-137,736			
純損益	-252,264			
累積欠損金	2,853,728			
経常収支比率	95.3		98.0	96.3
医業収支比率	71.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	29.3		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	75.1		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,230,769
1 固定資産	4,826,884
(1) 有形固定資産	4,779,319
(2) 無形固定資産	4,515
(3) 投資その他の資産	43,050
2 流動資産	403,885
(1) 現金及び預金	86,199
(2) 未収金及び未収収益	346,487
(3) 貸倒引当金()	44,315
(4) 貯蔵品	15,514
3 繰延資産	-
負債合計	4,750,996
1 固定負債	2,256,381
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,801,805
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	454,576
(7) リース債務	-
2 流動負債	630,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	187,271
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	72,315
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	370,958
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,864,071
(1) 長期前受金	2,691,662
(2) 長期前受金収益化累計額()	827,591
資本合計	479,773
1 資本金	3,301,488
2 剰余金	-2,821,715
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,821,715
負債・資本合計	5,230,769
不良債務	39,388
実質資金不足額	39,388
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,399	597,869
資本勘定繰入	103,664	103,664
計	326,063	701,533

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	39,388	1.9
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	139.8
健全化法上の資金不足額(千円)	39,388
健全化法上の資金不足比率(%)	1.9
地財法上の資金不足額(千円)	39,388
地財法上の資金不足比率(%)	1.9

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	韮崎市
	病院名	国保市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,272 m ²	指定病院の状況	救 災 輪
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	137	67.9	69.1	72.0
療養	34	78.5	79.6	92.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	171	70.0	71.1	76.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	18.8	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	30,680	
決算規模(千円)	14,546,287	
標準財政規模(千円)	8,197,932	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	88.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	79.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収支金額(千円)	2,020,202

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,310,810			
1 経常収益	2,310,810			
(1) 医業収益	2,119,350			
入院収益	1,335,469			
外来収益	621,216			
診療収入計	1,956,685			
その他医業収益	162,665			
(うち他会計負担金)	99,148			
(2) 医業外収益	191,460			
(うち国・都道府県補助金)	17,499			
(うち他会計補助・負担金)	86,647			
(うち長期前受金戻入)	67,398			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,454,705			
2 経常費用	2,373,644			
(1) 医業費用	2,297,285			
職員給与費	1,332,578	62.9	55.9	59.8
材料費	360,178	17.0	24.0	17.7
(うち薬品費)	176,151	8.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	154,299	7.3	11.1	8.0
減価償却費	173,205	8.2	9.2	10.4
経費	424,926	20.0	23.2	31.2
(うち委託料)	241,849	11.4	11.2	12.8
研究研修費	4,518			
資産減耗費	1,880			
(2) 医業外費用	76,359			
(うち支払利息)	11,832	0.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	81,061			
損益				
経常損益	-62,834			
純損益	-143,895			
累積欠損金	258,254			
経常収支比率	97.4		98.0	96.3
医業収支比率	92.3		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	89.5		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,459,916
1 固定資産	1,556,315
(1) 有形固定資産	1,241,810
(2) 無形固定資産	2,263
(3) 投資その他の資産	312,242
2 流動資産	903,601
(1) 現金及び預金	549,710
(2) 未収金及び未収収益	324,792
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	29,099
3 繰延資産	-
負債合計	1,727,619
1 固定負債	1,247,152
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	676,939
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	566,317
(7) リース債務	3,896
2 流動負債	241,141
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,979
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,357
(6) リース債務	2,183
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	107,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	239,326
(1) 長期前受金	590,332
(2) 長期前受金収益化累計額()	351,006
資本合計	732,297
1 資本金	602,839
2 剰余金	129,458
(1) 資本剰余金	105,406
(2) 利益剰余金	24,052
負債・資本合計	2,459,916
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	185,795	185,795
資本勘定繰入	34,866	34,866
計	220,661	220,661

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	北杜市
	病院名	塩川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	12,228 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	54	93.9	92.7	90.1
療養	54	92.1	95.3	92.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	108	93.0	94.0	91.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.8	17.0	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	45,111	
決算規模(千円)	30,928,331	
標準財政規模(千円)	19,436,972	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.8
修正医業収支金額(千円)	1,491,304

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,090,069			
1 経常収益	2,090,069			
(1) 医業収益	1,543,329			
入院収益	929,424			
外来収益	476,508			
診療収入計	1,405,932			
その他医業収益	137,397			
(うち他会計負担金)	52,025			
(2) 医業外収益	546,740			
(うち国・都道府県補助金)	7,710			
(うち他会計補助・負担金)	69,943			
(うち長期前受金戻入)	124,257			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,245,069			
2 経常費用	2,238,259			
(1) 医業費用	1,800,133			
職員給与費	950,363	61.6	55.9	59.8
材料費	284,514	18.4	24.0	17.7
(うち薬品費)	143,704	9.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	140,583	9.1	11.1	8.0
減価償却費	264,770	17.2	9.2	10.4
経費	277,823	18.0	23.2	31.2
(うち委託料)	138,664	9.0	11.2	12.8
研究研修費	3,015			
資産減耗費	19,648			
(2) 医業外費用	438,126			
(うち支払利息)	47,302	3.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	6,810			
損益				
経常損益	-148,190			
純損益	-155,000			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.4		98.0	96.3
医業収支比率	85.7		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	5.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	87.9		85.9	81.0

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,032,222
1 固定資産	3,767,853
(1) 有形固定資産	3,759,858
(2) 無形固定資産	685
(3) 投資その他の資産	7,310
2 流動資産	2,264,369
(1) 現金及び預金	1,634,628
(2) 未収金及び未収収益	593,673
(3) 貸倒引当金()	13,446
(4) 貯蔵品	49,493
3 繰延資産	-
負債合計	4,908,993
1 固定負債	3,210,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,141,318
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	66,040
(7) リース債務	3,167
2 流動負債	629,517
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,377
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	128,403
(6) リース債務	5,898
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	196,913
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,068,951
(1) 長期前受金	3,458,861
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,389,910
資本合計	1,123,229
1 資本金	973,920
2 剰余金	149,309
(1) 資本金剰余金	165,182
(2) 利益剰余金	-15,873
負債・資本合計	6,032,222
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	121,968	121,968
資本勘定繰入	84,149	84,149
計	206,117	206,117

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	北杜市
	病院名	甲陽病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,220 m ²	指定病院の状況	救感輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	86	58.7	62.9	61.1
療養	32	72.6	78.7	82.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	122	60.4	65.0	64.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	18.1	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	45,111	
決算規模(千円)	30,928,331	
標準財政規模(千円)	19,436,972	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.9
修正医業収支金額(千円)	1,336,605

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,566,880			
1 経常収益	1,566,880			
(1) 医業収益	1,393,694			
入院収益	684,580			
外来収益	582,106			
診療収入計	1,266,686			
その他医業収益	127,008			
(うち他会計負担金)	57,089			
(2) 医業外収益	173,186			
(うち国・都道府県補助金)	3,260			
(うち他会計補助・負担金)	106,827			
(うち長期前受金戻入)	55,909			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,660,839			
2 経常費用	1,650,743			
(1) 医業費用	1,575,197			
職員給与費	969,554	69.6	55.9	59.8
材料費	233,785	16.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	139,719	10.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	93,970	6.7	11.1	8.0
減価償却費	103,652	7.4	9.2	10.4
経費	264,061	18.9	23.2	31.2
(うち委託料)	150,410	10.8	11.2	12.8
研究研修費	3,244			
資産減耗費	901			
(2) 医業外費用	75,546			
(うち支払利息)	30,526	2.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	10,096			
損益				
経常損益	-83,863			
純損益	-93,959			
累積欠損金	435,145			
経常収支比率	94.9		98.0	96.3
医業収支比率	88.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	85.0		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,032,222
1 固定資産	3,767,853
(1) 有形固定資産	3,759,858
(2) 無形固定資産	685
(3) 投資その他の資産	7,310
2 流動資産	2,264,369
(1) 現金及び預金	1,634,628
(2) 未収金及び未収収益	593,673
(3) 貸倒引当金()	13,446
(4) 貯蔵品	49,493
3 繰延資産	-
負債合計	4,908,993
1 固定負債	3,210,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,141,318
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	66,040
(7) リース債務	3,167
2 流動負債	629,517
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,377
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	128,403
(6) リース債務	5,898
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	196,913
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,068,951
(1) 長期前受金	3,458,861
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,389,910
資本合計	1,123,229
1 資本金	973,920
2 剰余金	149,309
(1) 資本金剰余金	165,182
(2) 利益剰余金	-15,873
負債・資本合計	6,032,222
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	163,916	163,916
資本勘定繰入	91,326	91,326
計	255,242	255,242

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	山梨県
				市町村・組合名	上野原市
				病院名	上野原市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,542 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	135	47.2	55.3	60.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	135	47.2	55.3	60.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	18.3	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	24,805	
決算規模(千円)	12,794,332	
標準財政規模(千円)	7,451,352	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	75.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	229,782			
1 経常収益	229,782			
(1) 医業収益	26,709			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	26,709			
(うち他会計負担金)	26,709			
(2) 医業外収益	203,073			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	140,913			
(うち長期前受金戻入)	61,367			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	395,134			
2 経常費用	395,134			
(1) 医業費用	392,159			
職員給与費	-	-	55.9	59.8
材料費	-	-	24.0	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.0
減価償却費	236,282	884.7	9.2	10.4
経費	152,346	570.4	23.2	31.2
(うち委託料)	150,024	561.7	11.2	12.8
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	3,531	-	-	-
(2) 医業外費用	2,975	-	-	-
(うち支払利息)	2,975	11.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	-	-	-	-
損益				
経常損益	-165,352			
純損益	-165,352			
累積欠損金	165,352			
経常収支比率	58.2		98.0	96.3
医業収支比率	6.8		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	72.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	627.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	72.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	15.7		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,179,764
1 固定資産	2,891,342
(1) 有形固定資産	2,863,976
(2) 無形固定資産	1,301
(3) 投資その他の資産	26,065
2 流動資産	288,422
(1) 現金及び預金	286,829
(2) 未収金及び未収収益	1,593
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,765,672
1 固定負債	1,052,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,052,643
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	86,808
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	85,905
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	531
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	626,221
(1) 長期前受金	882,882
(2) 長期前受金収益化累計額()	256,661
資本合計	1,414,092
1 資本金	1,557,283
2 剰余金	-143,191
(1) 資本金剰余金	14,061
(2) 利益剰余金	-157,252
負債・資本合計	3,179,764
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	167,622	167,622
資本勘定繰入	59,780	59,780
計	227,402	227,402

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	619.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	甲州市
	病院名	勝沼病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,991 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	8	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	51	65.9	63.7	58.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	51	65.9	63.7	58.6
平均在院日数(一般病床のみ)		39.2	39.6	36.3

設立団体の状況		
人口(人)	31,671	
決算規模(千円)	16,542,221	
標準財政規模(千円)	10,047,551	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	145.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,840			
1 経常収益	23,840			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	23,840			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	19,259			
(うち長期前受金戻入)	4,581			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,695			
2 経常費用	23,695			
(1) 医業費用	22,088			
職員給与費	-	-	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	20,388	-	9.2	11.6
経費	1,700	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,607			
(うち支払利息)	1,519	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	145			
純損益	145			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		98.0	98.0
医業収支比率	-		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	80.8		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	80.8		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	19.3		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	557,166
1 固定資産	504,327
(1) 有形固定資産	438,180
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	66,147
2 流動資産	52,839
(1) 現金及び預金	52,839
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	115,285
1 固定負債	57,605
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	57,605
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	11,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,555
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	46,125
(1) 長期前受金	79,243
(2) 長期前受金収益化累計額()	33,118
資本合計	441,881
1 資本金	354,507
2 剰余金	87,374
(1) 資本剰余金	66,147
(2) 利益剰余金	21,227
負債・資本合計	557,166
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	16,763	19,259
資本勘定繰入	4,645	4,645
計	21,408	23,904

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	身延町早川町国民健康保険病院一部組合
	病院名	飯富病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,995 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	61	86.5	89.9	95.3
療養	26	78.4	95.4	93.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	84.1	91.5	94.6
平均在院日数(一般病床のみ)		24.2	25.1	26.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.9
修正医業収支金額(千円)	1,327,321

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,795,383			
1 経常収益	1,795,383			
(1) 医業収益	1,327,321			
入院収益	777,306			
外来収益	514,551			
診療収入計	1,291,857			
その他医業収益	35,464			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	468,062			
(うち国・都道府県補助金)	19,719			
(うち他会計補助・負担金)	77,811			
(うち長期前受金戻入)	43,438			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,849,390			
2 経常費用	1,848,865			
(1) 医業費用	1,413,945			
職員給与費	796,288	60.0	55.9	69.4
材料費	252,956	19.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	123,724	9.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	109,087	8.2	11.1	5.8
減価償却費	140,764	10.6	9.2	11.6
経費	219,703	16.6	23.2	31.2
(うち委託料)	53,940	4.1	11.2	12.1
研究研修費	3,957			
資産減耗費	277			
(2) 医業外費用	434,920			
(うち支払利息)	23,714	1.8	1.7	2.1
(3) 特別損失	525			
損益				
経常損益	-53,482			
純損益	-54,007			
累積欠損金	44,535			
経常収支比率	97.1		98.0	98.0
医業収支比率	93.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	4.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	4.3		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	92.9		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,703,791
1 固定資産	2,706,489
(1) 有形固定資産	2,692,438
(2) 無形固定資産	491
(3) 投資その他の資産	13,560
2 流動資産	997,302
(1) 現金及び預金	647,049
(2) 未収金及び未収収益	151,910
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	4,617
3 繰延資産	-
負債合計	1,357,692
1 固定負債	622,543
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	611,455
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	11,088
2 流動負債	376,891
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,909
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	64,567
(6) リース債務	5,825
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,753
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	358,258
(1) 長期前受金	908,179
(2) 長期前受金収益化累計額()	549,921
資本合計	2,346,099
1 資本金	2,333,154
2 剰余金	12,945
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	12,945
負債・資本合計	3,703,791
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	230,320	77,811
資本勘定繰入	20,946	20,946
計	251,266	98,757

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	峡南医療センター企業団
	病院名	市川三郷病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	5,842 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	90	26.2	28.7	24.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	26.2	28.7	24.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	19.4	14.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	919,223

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,513,074			
1 経常収益	1,513,074			
(1) 医業収益	919,223			
入院収益	236,357			
外来収益	649,306			
診療収入計	885,663			
その他医業収益	33,560			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	593,851			
(うち国・都道府県補助金)	7,769			
(うち他会計補助・負担金)	171,313			
(うち長期前受金戻入)	88,752			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,604,762			
2 経常費用	1,604,762			
(1) 医業費用	1,206,244			
職員給与費	516,054	56.1	55.9	69.4
材料費	195,033	21.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	128,479	14.0	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	66,449	7.2	11.1	5.8
減価償却費	97,482	10.6	9.2	11.6
経費	395,779	43.1	23.2	31.2
(うち委託料)	137,156	14.9	11.2	12.1
研究研修費	1,896			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	398,518			
(うち支払利息)	6,756	0.7	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-91,688			
純損益	-91,688			
累積欠損金	755,591			
経常収支比率	94.3		98.0	98.0
医業収支比率	76.2		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	18.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	83.6		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,004,222
1 固定資産	1,983,096
(1) 有形固定資産	1,866,866
(2) 無形固定資産	59,114
(3) 投資その他の資産	57,116
2 流動資産	1,021,126
(1) 現金及び預金	367,009
(2) 未収金及び未収収益	618,970
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	35,147
3 繰延資産	-
負債合計	3,404,014
1 固定負債	1,269,454
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	858,030
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	300,000
(6) 引当金	99,195
(7) リース債務	10,891
2 流動負債	1,696,552
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	187,904
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	134,401
(6) リース債務	31,702
(7) 一時借入金	1,000,000
(8) 未払金及び未払費用	323,689
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	438,008
(1) 長期前受金	1,255,915
(2) 長期前受金収益化累計額()	817,907
資本合計	-399,792
1 資本金	333,008
2 剰余金	-732,800
(1) 資本金剰余金	380,034
(2) 利益剰余金	-1,112,834
負債・資本合計	3,004,222
不良債務	487,522
実質資金不足額	487,522
資金不足額()	399,792
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	176,018	171,313
資本勘定繰入	37,421	137,050
計	213,439	308,363

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	487,522	15.6
28年度	499,811	15.9
27年度	223,016	6.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.7
健全化法上の資金不足額(千円)	487,522
健全化法上の資金不足比率(%)	12.4
地財法上の資金不足額(千円)	487,522
地財法上の資金不足比率(%)	12.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	山梨県
	市町村・組合名	峡南医療センター企業団
	病院名	富士川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,893 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	154	65.1	62.9	59.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	158	63.5	61.3	58.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.9	12.9	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.0
修正医業収支金額(千円)	2,202,177

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,058,539			
1 経常収益	3,056,759			
(1) 医業収益	2,202,177			
入院収益	1,381,324			
外来収益	568,760			
診療収入計	1,950,084			
その他医業収益	252,093			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	854,582			
(うち国・都道府県補助金)	4,040			
(うち他会計補助・負担金)	232,100			
(うち長期前受金戻入)	122,459			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,780			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,968,275			
2 経常費用	2,968,275			
(1) 医業費用	2,393,935			
職員給与費	1,112,375	50.5	55.9	59.8
材料費	428,107	19.4	24.0	17.7
(うち薬品費)	198,939	9.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	229,168	10.4	11.1	8.0
減価償却費	126,608	5.7	9.2	10.4
経費	723,253	32.8	23.2	31.2
(うち委託料)	250,197	11.4	11.2	12.8
研究研修費	3,592			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	574,340			
(うち支払利息)	2,223	0.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	88,484			
純損益	90,264			
累積欠損金	357,243			
経常収支比率	103.0		98.0	96.3
医業収支比率	92.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.6		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	95.2		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,004,222
1 固定資産	1,983,096
(1) 有形固定資産	1,866,866
(2) 無形固定資産	59,114
(3) 投資その他の資産	57,116
2 流動資産	1,021,126
(1) 現金及び預金	367,009
(2) 未収金及び未収収益	618,970
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	35,147
3 繰延資産	-
負債合計	3,404,014
1 固定負債	1,269,454
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	858,030
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	300,000
(6) 引当金	99,195
(7) リース債務	10,891
2 流動負債	1,696,552
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	187,904
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	134,401
(6) リース債務	31,702
(7) 一時借入金	1,000,000
(8) 未払金及び未払費用	323,689
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	438,008
(1) 長期前受金	1,255,915
(2) 長期前受金収益化累計額()	817,907
資本合計	-399,792
1 資本金	333,008
2 剰余金	-732,800
(1) 資本金剰余金	380,034
(2) 利益剰余金	-1,112,834
負債・資本合計	3,004,222
不良債務	487,522
実質資金不足額	487,522
資金不足額()	399,792
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	287,536	232,100
資本勘定繰入	19,765	62,533
計	307,301	294,633

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	487,522	15.6
28年度	499,811	15.9
27年度	223,016	6.9

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.7
健全化法上の資金不足額(千円)	487,522
健全化法上の資金不足比率(%)	12.4
地財法上の資金不足額(千円)	487,522
地財法上の資金不足比率(%)	12.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。